

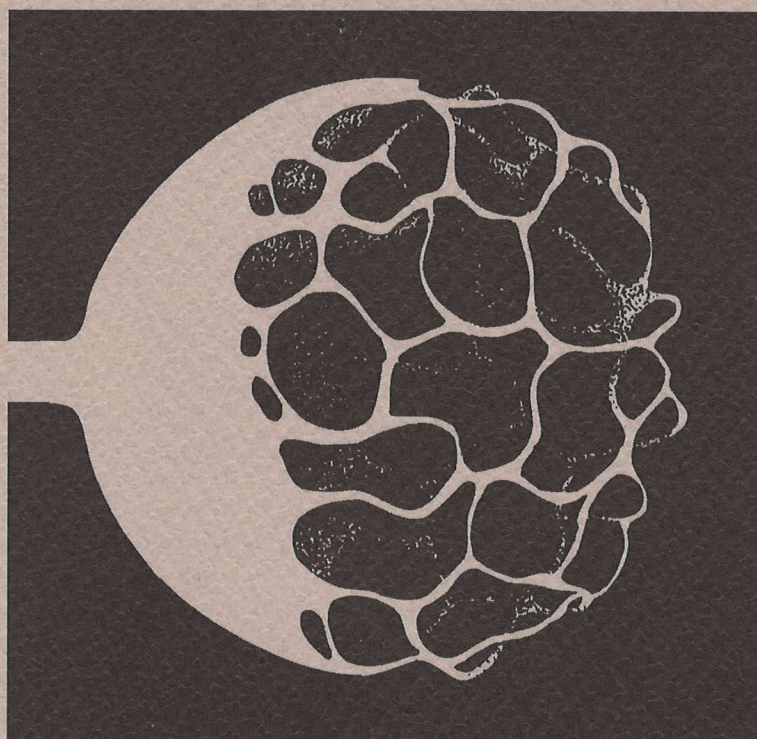
变形菌

No. 39

March 2023

THE MYXOMYCETES

日本变形菌研究会



日本新産変形菌 3 種について

川上 新一 (和歌山県立自然博物館主査学芸員)

Shin-ichi Kawakami: Three species of Myxomycetes new to Japan.

変形菌は世界で約 1000 種、そのうち日本で約 600 種(変種や品種を含む)が知られている。子実体が比較的小さいことや研究者が少ないことなどから、日本産変形菌フロラはまだ十分には明らかになっていない。筆者は現在、日本産変形菌の分類学的研究を行っている。

本研究によって、日本産標本から *Physarum nitens*, *Craterium atrolucens*, および *Siphoptychium reticulatum* を日本で初めて見出したので、日本菌学会第 65, 66 回大会での発表をもとに、ここに報告する。

P. nitens には「キフクロホコリ」という和名がすでに付されているが、『日本変形菌誌』(山本 2021)では未記録とされている。本種は子嚢が類球形や枕形などで、子嚢壁が黄色から橙色を呈し、胞子の直径が 7-9 μm 程度などの特徴がある。今回、奈良県、大阪府および滋賀県で採取された各標本を検鏡した結果、いずれも本種と同定された(図 1)。

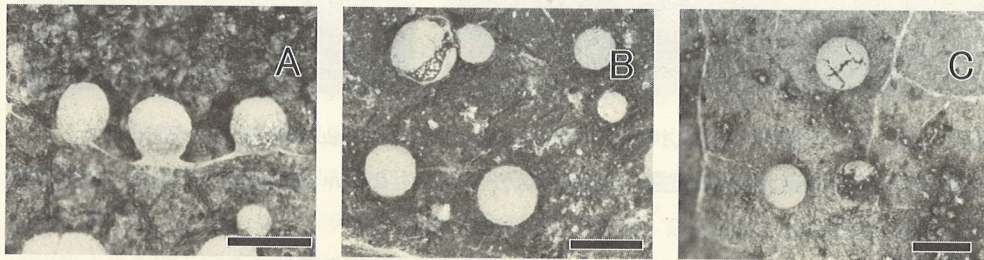


図 1. キフクロホコリ *Physarum nitens* の子実体

(A) 奈良県吉野町(2019 年 8 月 4 日, 赤木美奈氏採取), (B) 大阪府大阪市(2020 年 6 月 27 日, 中山治美氏採取), (C) 滋賀県大津市(2020 年 7 月 19 日, 長澤裕氏採取); スケールバー : 0.5 mm.

C. atrolucens は 1994 年に新種として発表され、ドイツやフィリピンやタイなどで発見されている。本種は子実体全体が黒色で、細毛体の石灰節は丸みを帯び、緑色や茶色を帯びる灰色などの特徴がある。今回、滋賀県から得られた標本を検鏡した結果、本種と同定された(図 2)。和名を「クロサカズキホコリ」と命名する。

最近、Leontyev ら (2019) は、オオクダホコリ *Tubifera casparyi* 類似種を形態比較や分子系統学的解析により、クダホコリ属 *Tubifera* とは異なる 2 属 4 種に分類した。

本研究では、日本産標本からその 4 種のうちの 1 種、*Siphoptychium reticulatum* が日本で初めて見出され、和名を「フトアミオオクダホコリ」と命名した。本種は、オオクダホコリ *S. casparyi* と形態的に以下の点で異なる (Leontyev et al. 2019)。①子嚢が赤褐色。②子嚢間の癒着線は網状で、幅広くなる。③胞子塊が黄色がかかった灰色や褐色。④胞子の直径(6-)7-8(-9) μm 。今回、山形県で採取された標本は上記の形態的特徴を有していた(図 3)。

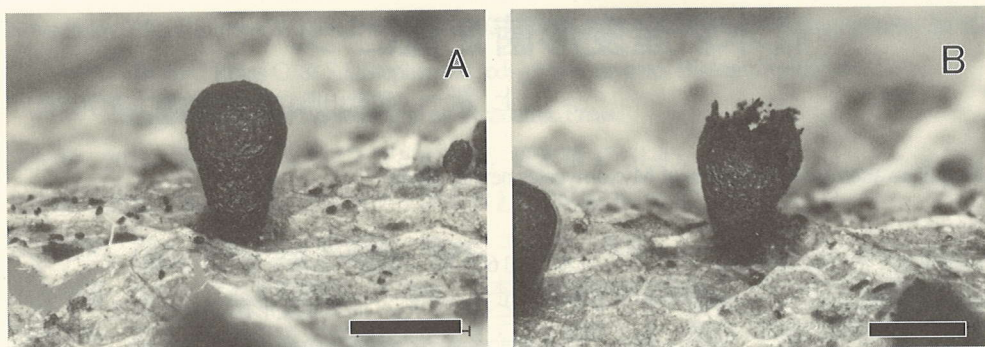


図 2. クロサカズキホコリ *Craterium atrovirens* の子実体

(A)子嚢壁が裂けていない状態, (B)子嚢壁上部が裂けた状態(2020 年 8 月 9 日, 滋賀県大津市, 長澤裕氏採取); スケールバー : 0.5 mm.

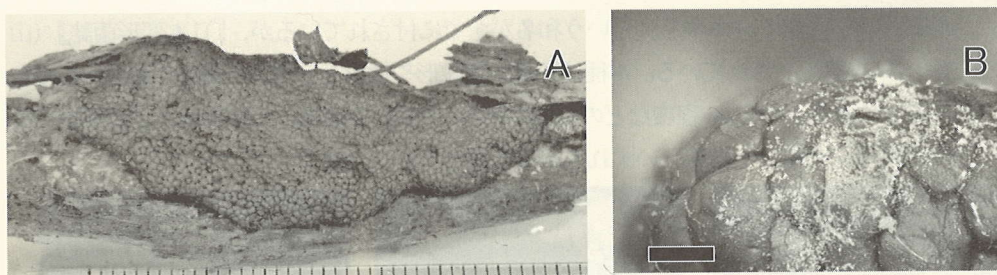


図 3. フトアミオオクダホコリ *Siphoptychium reticulatum* の子実体

(A)子実体; メモリ:1 mm, (B)子嚢壁裂けた状態; スケールバー : 0.5 mm (2015 年 11 月 23 日, 山形県寒河江市, 川上新一採取)

今回紹介した 3 種については、『変形菌 発見と観察を楽しむ自然図鑑』(川上ら 2022)に掲載したが, 詳細なデータをもとにした論文を書く予定である。

参考文献

川上新一 (解説), 新井文彦・高野丈 (写真) 2022. 変形菌—発見と観察を楽しむ自然図鑑—, 山と溪谷社, 東京.

Leontyev, D.V., Shnittler M., Stephenson S.L., & Y.K. Novozhilov 2019. Systematic revision of the *Tubifera casparyi*-*T. dictyoderma* complex: Resurrection of the genus *Siphoptychium* and introduction of the new genus *Thecotubifera*. Mycologia 111: 981-999.

山本幸憲 2021. 日本変形菌誌. 1135pp. 日本変形菌誌製作委員会, つくばみらい市.